

“街道テクテク・日光道中” No. 10 (2022-4-17)

・参加者：芦田拓也、碓貴臣、後藤幸子、佐熊範和、黛政男、木村芳一

・行程：小山駅→自治医大駅前 10.8km（日本橋から 93.2km）

小山駅→光照寺（小山宿）→興法（こうぼう）寺（十三層塔）→愛宕神社→薬師堂→日枝神社→喜沢追分（石塔群）→喜沢の一里塚（表示なし）→羽川薬師堂（新田宿）→檀原神社→石仏石塔群→小金井の一里塚（小金井宿）→慈眼寺→金井神社→蓮行寺→自治医大駅、解散

・今年になって初めてであり、また体調および都合の悪い方が多く、6名でのテクテクでした。天気は曇りでしたが、暑くもなく寒くもなく、歩くには適切で、少し無理をしましたが、10.8kmを達成しました。

・沿道にはヤエザクラ、ドウダンツツジ、シモクレン、ハナミズキ、フジ等の花が咲き誇っており、特に品の良いハナミズキが目につき、街路樹にもなっていて、歩きを楽しくしてくれました。

・日枝神社には、その参道に樹齢400年以上、高さ32mの巨木であるケヤキがありました。

・4号線の西側にある小金井の一里塚には両塚が現存し、国指定史跡になっています。その両塚の間が昔の日光街道で、その一部が残っていました、塚はもともと方形でしたが風雨の影響で円形に変形し、また東塚には立派に成長したエノキとクヌギがそびえていました。

・慈眼寺は日光社参の将軍の休憩所でした。山門を入ると桜の向こうに本堂が見えるという好ましい景観で、総檜造りの鐘楼と朱塗りの観音堂が設けられていました。

（木村芳一）

